

## 検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記に掲げる検査項目におきまして、検査内容の変更をさせていただくご案内申し上げます。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

### ■実施日

2020年 4月 6日（月）受付分より

### ■変更項目および変更内容

案内書 掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現	備考
24	1002 3A020	蛋白分画	検査方法	キャピラリー電気泳動法	電気泳動法(セレカー-VSP)	検査方法変更のため
			基準値	アルブミン 55.8~66.1 %	アルブミン 58.5~71.0 %	
				α <sub>1</sub> グロブリン 2.9~4.9 % α <sub>2</sub> グロブリン 7.1~11.8 % β <sub>1</sub> グロブリン 4.7~7.2 % β <sub>2</sub> グロブリン 3.2~6.5 % γ グロブリン 11.1~18.8 % A/G 1.3~1.9	α <sub>1</sub> グロブリン 1.6~3.4 % α <sub>2</sub> グロブリン 5.5~10.0 % β グロブリン 7.0~11.0 % γ グロブリン 11.0~22.0 % A/G 1.40~2.40	
報告桁数	A/G 小数1位	A/G 小数2位				

セルロースアセテート膜を用いた泳動からキャピラリー電気泳動法への変更により、従来の5分画から、β 領域をさらにβ 1、β 2に分離した6分画での報告が可能となります。

β 分画が2つに分離されるため、M蛋白の検出感度が従来法よりも高くなります。

※検査方法変更に伴い、穿刺液及び髄液検体の受託を中止させていただきます。

※溶血検体でのご依頼は避けてください。造影剤などの薬剤を投与された場合には、検査値に影響がみられる可能性があります。

裏面もご確認下さい。

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは当社お客様窓口までお申し付け下さい。

■ 相関図

